

## 数多くのウミニナの仲間

### ■ウミニナに覆われた干潟

11月になり干潟の上を動き回る生物も見られなくなったが、足下にはウミニナの仲間が敷き詰められたように生息していた (Fig.1)。動いてはいないが、よく見ると移動した痕跡が干潟上に残されていた (Fig.2)。潮が満ちてきた際は活発に動いていることが予想された。

砂泥の中には、様々な二枚貝が生息していた (Fig.3~6)。



(Fig.1 一面に広がるウミニナの仲間)



(Fig.3 ヤマトシジミ 殻長30mm)



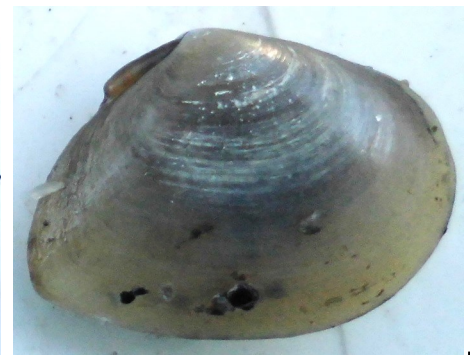
(Fig.2 ウミニナの仲間の移動した痕跡)



(Fig.4 オキシジミ 殻長34mm)



(Fig.5 アサリ 殻長28mm)



(Fig.6 ユウシオガイ 殻長14mm)